

令和8年度 町村版・奥会津地域まんだらづくりを希望する地域の募集について

(公募要領)

令和8年4月1日

只見川電源流域振興協議会

1.趣旨

奥会津振興センター(事務局：只見川電源流域振興協議会)では、令和5年度奥会津地域人材育成・確保支援業務、令和6年度奥会津シビックプライド醸成業務を通じて、地域の未来を共創するため、地域の現状課題の把握や地域資源を共有し、今後自分たちが目指すべき方向性について議論を深めることを目的とした奥会津版「地域まんだら」ワークショップを開催し、「奥会津地域まんだら」(別紙1)を策定した。

これらの動きは、人口減少をはじめ、多様な地域課題が山積する奥会津地域において、地域に関わる人々が地域と向き合い、主体的に課題解決や価値創造に向けて行動を起こす、自治の取り組みを目指すものである。

本企画は、この「奥会津地域まんだら」を、より小さい範囲の、町村単位で策定し、地域まんだらづくりを通じて、生活の基盤である地域を見直すことから、ありたい未来の姿を構想し、実現に向けて協力し、動き出せる状態を目指す。

2.地域まんだらについて

地域まんだらとは、地域の課題や資源、未来に向けて必要なアクションをまとめた1枚の絵図を指す。地域まんだらの策定プロセスを通じて、関係者や地域住民らが立場を超えて、多様な視点から対話・相互理解を深め、地域の状況変化に応じて更新可能な共有ビジョンを整理することができる、地域づくりの一つのツール。環境省による地域循環共生圏の概念が起点となっている¹。

3.応募資格

・地域まんだらづくりを通じて、地域づくりや地域課題解決を図ろうとする、奥会津地域内の町村。

・地域まんだらづくりの実施について、庁内での合意形成がなされていること。

※過年度に奥会津版地域まんだらづくりワークショップに参加した経験がある主体が関わっていることが望ましい。

¹ 地域循環共生圏（環境省）<https://chiikijunkan.env.go.jp/>

4.事業実施期間

令和8年度

5.対象地域等

(1)対象地域

奥会津地域(柳津町、三島町、金山町、昭和村、只見町、南会津町、檜枝岐村)内の町村

(2)採択件数

1件

6.実施内容

- ・必要に応じて支援事務局を交えた企画会議の実施(対面またはオンライン)
- ・町村版地域まんだらを通じた、地域ビジョンの策定(対面実施、2回程度)
- ・町村版地域まんだらづくりに関する広報等
- ・町村版地域まんだらの編集作業
- ・その他、地域ビジョンの策定及び活用に向けた活動

7.実施スケジュール(案)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
公募	適宜、企画会議の実施									振り返り
	WS①	まんだら編集	WS②	まんだら編集	WS③	まんだら編集	活用に向けた活動			▶

8.支援事務局について

本企画は、奥会津振興センターにおける令和8年度奥会津地域人材共創業務の一環として実施するため、その受託者である一般社団法人地域・人材共創機構が、奥会津振興センターと共に支援を行う(支援事務局)。

9.活動経費について

- ・本企画の実施に当たり必要な経費については、奥会津地域人材共創業務の経費として計上する。
- ・想定される経費の費目については、会場費、諸謝金、会議費、消耗品費、通信運搬費、印刷費を想定している。

10.応募方法等

(1)公募期間

令和8年4月1日(水)～令和8年4月15日(水)まで

(2)応募フォーム

<https://forms.gle/4HXxqa7QomuEMVn38>

(3)応募後のスケジュール

応募締め切り後、事務局にて審査をし、採択された町村には、4月22日を目途に通知を行う。

11.審査基準

- (1)活動主体と地域との関係性
- (2)活動主体内の合意形成ができているか
- (3)地域ビジョン活用の見通しがあるか
- (4)地域まんだらへの理解、策定への意欲があるか

以上